

「ソーシャル CPS(Cyber Physical System)セミナー」

～札幌市のスマート除排雪へのビッグデータのアプローチ～



サイバーフィジカルシステムとは実世界(Physical System)に浸透したセンサーネットワークなどの情報を、サイバー空間(Cyber Space)の強力なコンピューティング能力と結びつけ、より効率の良い高度な社会を実現するためのサービスおよびシステムをいいます。北海道大学知識メディアラボラトリーでは、このシステムを基盤に札幌市の除排雪最適化への適用について研究しています。本セミナーではこれまでの成果をご報告するものです。

1. セミナー概要

日時	2013年11月14日(木) 13:30～17:00
会場	かでの2・7 1050 会議室 札幌市中央区北2条西7丁目 道民活動センタービル http://homepage.kaderu27.or.jp/index.html
主催	北海道大学 知識メディアラボラトリー 一般社団法人 北海道リージョナルリサーチ インテリジェントパッド・コンソーシアム

<次頁へ>

2. アジェンダ

13:30～14:30	<p>プロジェクト全体計画のご説明</p> <p>北海道大学大学院情報科学研究科 特任教授 田中 譲 様 人・モノなど実世界の事象を多様なセンサにより大量に収集し、分析評価した結果を実世界の活動に適切にフィードバックすることで新たな価値を創成するサイバーフィジカルシステムのプロジェクト全体計画と、札幌市除排雪の効率化・最適化に向けた取り組みについてご説明します。</p>
14:30～15:10	<p>札幌市冬のみちづくりプランについて</p> <p>札幌市 建設局 雪対策室 計画課 計画担当係長 梅澤 卓司 様</p>
15:10～15:20	休憩
15:20～15:40	<p>地理空間デジタル・ダッシュボードを用いた可視化分析</p> <p>北海道大学 知識メディアラボラトリー 特任助教 ヨーナス・シューベルグ 様 プローブカー・データや気象情報、SNS など、様々なソースと可視化分析サービスの即興的な連携を可能にする地理空間デジタル・ダッシュボードの紹介とデモンストレーションを行います。</p>
15:40～16:10	<p>スマートフォンセンサ情報を利用した道路情報の取得と交通分析</p> <p>北海道大学 知識メディアラボラトリー 特任助教 猪村 元 様 学術研究員 遠藤 隆博 様</p> <p>スマートフォン端末を利用した様々なセンサ情報のリアルタイム収集システムおよび、それを用いて実施した除排雪記録や公共交通の運行記録から道路交通の状況を分析可視化した結果を紹介します。さらにこれらをリアルタイムに処理してフィードバックする今後の展望についてもご説明します。</p>
16:10～16:30	<p>センサ搭載車両による道路幅、路面状況のリアルタイム取得</p> <p>北海道大学 知識メディアラボラトリー 学術研究員 高橋 知宏 様</p> <p>レーザレンジスキャナを用いた道路幅や路面状況などの状況をリアルタイムに取得し、サーバ上に蓄積・管理するシステムについて紹介します。これにより、冬季における道路狭窄や轍などの路面の荒れを取得する計画についてもご説明します。</p>
16:30～17:00	オープン・ディスカッション